



2024年2月6日

各位

会社名 住友精化株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 育三
(コード番号 4008 東証プライム市場)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部
部長 岡本 範男
(TEL. 06-6220-8511)

特別損失の計上見込みおよび通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）において、以下のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。また、これに伴い2023年11月6日に公表いたしました2024年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

1. 第3四半期における特別損失の計上について

当社の連結子会社であるスミトモ セイカ ポリマーズ コリア カンパニー リミテッドにおいて、2023年10月の定期修繕時に更新した機器に稼働不良が発生いたしました。これに伴い操業を停止した期間の固定費等について、異常操業損失4億3千2百万円を当第3四半期に計上することといたしました。

2. 特別損失の計上見込みについて

(1) IRラテックス事業終了に伴う損失

当社のIRラテックス事業では、医療用手袋の原料を受託生産しており、2025年度をもって事業が終了する予定でしたが、コロナ禍において医療用手袋および同原料の流通在庫が増加したため、販売が大きく減少する見通しとなりました。このため、2024年度に前倒しで事業を終了することとし、減損損失等6億円を計上する見込みです。

(2) 千葉工場一酸化炭素設備建設中止に伴う損失

当社の千葉工場において、2024年度の商業運転開始を目指して、半導体製造に使用される高純度一酸化炭素の新規設備を建設していましたが、想定していた需要の拡大が見込めないと判断し、建設を中止することといたしました。このため、転用不可機器の除却等にかかる損失4億円を計上する見込みです。

3. 2024年3月期通期連結業績予想の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想 (A)	150,000	9,500	10,000	7,000	521円28銭
今回修正予想 (B)	143,000	8,500	9,000	5,000	372円17銭
増減額 (B-A)	△7,000	△1,000	△1,000	△2,000	
増減率 (%)	△4.7%	△10.5%	△10.0%	△28.6%	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	143,041	10,454	10,929	8,592	636円83銭

(1) 修正の理由

売上高は、主に吸水性樹脂における販売数量の減少や原燃料価格の下落に伴う販売価格の低下により、70億円減少する見込みです。営業利益は、円安の寄与や固定費の減少が見込まれるものの、吸水性樹脂の販売数量減少などにより、10億円減少する見込みです。経常利益は営業利益の減少に伴い10億円減少する見込みです。

また、上述の特別損失の計上および計上見込みにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る見込みです。

(2) 配当予想について

期末配当予想については、前回予想の1株当たり100円から変更ありません。

※ 上記の予想数値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上